

2020年10月13日

株 主 各 位

高知市帯屋町一丁目10番18号

株式会社 
代表取締役会長兼社長 山本真嗣

第70回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、当社第70回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2020年10月27日（火曜日）午後6時までには到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2020年10月28日（水曜日）午前10時
2. 場 所 高知市高須砂地155番地
サンビアセリーズ 3階「マリンホール」
（末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照下さい。）
※昨年と同じホテルですが、階および会場が異なりますので、お間違えのないようお願い申し上げます。
3. 目的事項
[報告事項] 第70期（2019年8月1日から2020年7月31日まで）
事業報告の内容報告の件
[決議事項]
第1号議案 第70期（2019年8月1日から2020年7月31日まで）
計算書類承認の件
第2号議案 定款一部変更の件
第3号議案 取締役4名選任の件
第4号議案 監査役1名選任の件

以 上

当日ご出席の際は、同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出下さいますようお願い申し上げます。

本招集ご通知提供書面のうち「個別注記表」につきましては、法令および当社定款第14条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.ichiya-group.co.jp/>）に掲載しておりますので、本招集ご通知提供書面には記載しておりません。

従いまして、本招集ご通知提供書面に記載している計算書類は、監査役が監査報告を作成するに際して監査した計算書類の一部であります。

また、株主総会参考書類ならびに事業報告および計算書類に修正が生じた場合には、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.ichiya-group.co.jp/>）に掲載させていただきます。

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応に関するお知らせ

当社第70回定時株主総会における、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた当社の対応について、下記のとおりご案内させていただきます。

株主の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

【株主様へのお願い】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本総会につきましては、当日のご来場はお控えいただき、書面による事前の議決権行使をお願い申し上げます。

【ご来場される株主様へのお願い】

- ・ 席の間隔を確保するため、ご用意できる席数が限られますので、ご来場いただきましてもご入場をお断りする場合がございますので、予めご了承下さい。
- ・ 本総会の議事は、円滑かつ効率的に執り行うことで、時間を短縮して行う予定です。従って、株主様からのご質問はお一人様1問のみとさせていただきます。また、本総会開始時刻の午前10時以降にご来場された場合、ご入場をお断りさせていただく場合がありますので、予めご了承下さい。
- ・ 当日は、感染拡大防止のため、検温、マスク着用、アルコール消毒液などの措置をとらせていただく予定です。なお、体温の高い方、体調がすぐれないとお見受けされる方、マスクを着用されていない方におかれましては、受付およびご入場をお断りさせていただく場合がありますので、予めご了承下さい。

【当社の対応】

- ・ 株主総会に出席する取締役、監査役および運営スタッフは、マスク等着用で対応させていただきます。

※本総会当日までの感染拡大の状況や政府の発表内容等により、本総会の開催・運営に関して重要な変更が生じる場合は、インターネット上の当社ウェブサイト (<https://www.ichiya-group.co.jp/>) にてご案内申し上げます。

以 上

(提供書面)

事業報告

(2019年8月1日から
2020年7月31日まで)

I. 会社の現況

1. 当事業年度の事業の状況

(1) 事業の経過および成果

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用および所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移したものの、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動停滞の影響により景気が急速に悪化し、先行きは不透明な状況となりました。

このような環境のなか当社は、衣料事業および飲食事業ならびに不動産事業に取り組んでまいりました。

衣料事業に関しましては、上半期におきましては、店舗およびインターネットショップによるオリジナルプリントTシャツの販売が好調に推移したものの、下半期に発生した新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業時間の短縮や休業を行った影響により、売上高は前事業年度と比べ減少いたしました。この結果、衣料事業の売上高は73百万円（前期比10.0%減）となりました。

飲食事業に関しましては、牛肉等をはじめとする原材料価格の高騰や人手不足による人件費等の高騰、近隣に競合店が出店するなど厳しい経営環境が続いているなか、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業時間の短縮や休業を行った影響により、売上高は前事業年度と比べ大きく減少いたしました。この結果、飲食事業の売上高は459百万円（前期比14.3%減）となりました。

不動産事業に関しましては、賃貸業を中心に取り組み、入居率を高めることで、安定的な収益確保を目指してまいりました。また、若干ではあるものの仲介案件が成約したこと、新型コロナウイルス感染症対応による融資や補助金等の拡充により、入居中のテナントへの影響が限定的であったことから、売上高は、前事業年度と比べ微増となりました。この結果、不動産事業の売上高は65百万円（前期比1.1%増）となりました。

これらの結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は598百万円（前期比12.3%減）、営業損失につきましては、47百万円（前事業年度営業損失22百万円）となりました。また、営業外収益は、受取利息及び配当金9百万円、有価証券運用益43百万円、投資有価証券売却益19百万円、その他営業外収益16百万円と収益が大きく総額88百万円となり、営業外費用は、為替差損1百万円等、総額2百万円であったことから、経常利益は38百万円（前事業年度経常損失17百万円）と大幅に改善することができました。当期純利益につきましては、特別損失として貸倒引当金繰入額3百万円、減損損失1百万円、投資有価証券評価損1百万円、総額5百万円を計上したものの、34百万円（前事業年度当期純損失37百万円）の黒字を達成することができました。

部門別売上高および構成比は、次のとおりであります。

部 門	第69期 2018年8月1日から 2019年7月31日まで		第70期 (当事業年度) 2019年8月1日から 2020年7月31日まで		前事業年度比 増減率 (△は減)
	売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比	
衣 料 事 業	81,928千円	12.0%	73,720千円	12.3%	△10.0%
飲 食 事 業	536,422	78.5	459,887	76.8	△14.3
不 動 産 事 業	64,543	9.5	65,227	10.9	1.1
合 計	682,894	100.0	598,836	100.0	△12.3

(2) 設備投資の状況

当事業年度中において実施いたしました設備投資の総額は7百万円で、その主なものは、飲食事業の店舗・設備改修費用および備品の購入3百万円、不動産事業のエレベーター改修工事3百万円であります。

(3) 資金調達状況

当事業年度中の資金調達は、以下のとおりです。

区 分	調 達 金 額
長 期 借 入 金	100,000,000円
株 主 割 当 増 資	2,591,212円

- (4) 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況
該当事項はありません。
- (5) 他の会社の事業の譲受けの状況
該当事項はありません。
- (6) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況
該当事項はありません。
- (7) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況
該当事項はありません。

2. 直前3事業年度の財産および損益の状況

区 分	第 67 期 2017年7月期	第 68 期 2018年7月期	第 69 期 2019年7月期	第 70 期 (当事業年度) 2020年7月期
売 上 高 (千円)	789,830	685,410	682,894	598,836
当期純利益 (△純損失) (千円)	73,296	27,165	△ 37,680	34,688
1株当たり当期純利益 (△純損失)	46円26銭	17円15銭	△ 23円79銭	12円05銭
総 資 産 (千円)	2,422,257	2,428,826	2,392,985	2,514,870
純 資 産 (千円)	2,313,934	2,344,168	2,307,445	2,331,414
1株当たり純資産額	1,460円94銭	1,480円03銭	1,456円85銭	558円41銭

- (注) 1. 1株当たり当期純利益 (△純損失) は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出しております。
2. 2016年11月1日付で普通株式100株につき1株の割合で株式併合を行ったため、第67期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり純資産額を算定しております。
3. 2020年1月31日付で普通株式1株につき3株の割合で株主割当増資を行ったため、第70期の期首に当該株主割当増資が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益および1株当たり純資産額を算定しております。

3. 重要な子会社の状況

会社名	資本(出資)金	当社の議決権比率	主要な事業の内容
葵投資パートナーズ匿名組合	500,000千円	—	有価証券等の投資運用
株式会社 キャンブルライフ	9,000千円	100%	飲食事業

(注) 葵投資パートナーズ匿名組合の資本金は、預り出資金です。

4. 対処すべき課題

当社は、早期業績回復を目指すため、既存事業の見直しおよび経営戦略の改革を次のとおり進めてまいります。

衣料事業につきましては、当事業年度に好調であったオリジナルTシャツやインターネットショップの新たな商品開発等の対応を進め、売上高の向上と収益の増加を目指してまいります。飲食事業につきましては、人件費高騰や人材確保が難しくなっていることから、設備投資による効率的な運用と新商品開発や、顧客サービスの更なる向上に努め、継続的な黒字体制の構築を図ってまいります。また、営業店舗につきましては、上記に加え新型コロナウイルス感染症への対応を徹底してまいり、自社からの発生を未然に防ぐとともに、安心して来店していただけるような店作りを行ってまいります。不動産事業につきましては、賃貸物件のテナント誘致を積極的に進め、収益源を拡大するとともに、新たな賃貸物件の購入や販売用不動産の開発ならびに仲介事業を行うことにより、安定的な収益確保と売上高の増加を目指してまいります。さらに本社管理コスト等の間接経費を抑え営業利益の黒字化を図ってまいります。

以上の施策により、各事業の収益力を上げ、売上高の増加と継続的な経常利益の黒字化を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

5. 主要な事業内容（2020年7月31日現在）

事業別	事業内容
衣料事業	衣料品販売店の運営
飲食事業	焼肉店の運営
不動産事業	賃貸事業、不動産の販売、仲介事業

6. 主要な営業所および工場（2020年7月31日現在）

会社名	事業所名および所在地	
当 社	本社	高知県高知市
	衣料品販売店	高知県2店舗
	飲食店	高知県3店舗 埼玉県1店舗

7. 使用人の状況（2020年7月31日現在）

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
19名（45名）	－（4名減）	42歳	8年

（注）使用人数は就業人員であり、臨時雇用者数は（ ）内に年間の平均人員を外数で記載しております。なお、その数は1人当たり1日8時間換算により算出しております。

8. 主要な借入先の状況（2020年7月31日現在）

借入先	借入金額
株式会社高知銀行	100,000,000円

9. その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

Ⅱ. 会社の状況

1. 株式の状況（2020年7月31日現在）

- | | |
|----------------|------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 6,338,800株 |
| (2) 発行済株式の総数 | 4,175,912株 |
| (3) 株主数 | 24,120名 |
| (4) 大株主（上位10名） | |

株主名	持株数（株）	持株比率（％）
山本真嗣	2,729,102	65.37
山本悠童	122,608	2.94
秋元利規	93,200	2.23
山本誠三	40,000	0.96
株式会社サン・クロレラ	32,830	0.79
谷川政一郎	30,000	0.72
徳田隆一	26,416	0.63
水野哲郎	20,160	0.48
宮永恵子	13,753	0.33
吉田貴志	8,976	0.21

（注）持株比率は自己株式（838株）を控除して計算しております。

(5) その他株式に関する重要な事項

2020年1月31日を払込期日とする株主割当増資による新株式の発行により、発行済株式の総数は、2,591,212株増加しております。

2. 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

3. 会社役員の状況

(1) 取締役および監査役の状況 (2020年7月31日現在)

会社における地位	氏 名	担当および重要な兼職の状況
代表取締役会長兼社長	山 本 真 嗣	
代表取締役副社長	山 本 悠 童	衣料事業部・飲食事業部・財務部担当
取締役名誉会長	山 本 誠 三	
取 締 役	橋 田 宗 人	管理部長兼不動産事業部長
監 査 役	森 本 幸 伸	

(2) 事業年度中に退任した取締役および監査役

該当事項はありません。

(3) 取締役および監査役に支払った報酬等の総額

(単位：千円)

区 分	支 給 人 員	支 給 額
取 締 役	4名	19,800
監 査 役	1名	1,200
合 計	5名	21,000

- (注) 1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
2. 取締役の報酬限度額は、2003年10月29日開催の第53回定時株主総会において年額3億円以内(ただし、使用人分給与は含まない。)と決議いただいております。
3. 監査役の報酬限度額は、2003年10月29日開催の第53回定時株主総会において年額5千万円以内と決議いただいております。

貸借対照表

(2020年7月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,380,879	流 動 負 債	56,278
現金及び預金	545,395	買掛金	19,490
売掛金	7,567	未払金	9,644
有価証券	239,447	未払法人税等	4,082
商品	11,835	未払費用	9,848
店舗食料品	7,644	預り金	918
貯蔵品	1,358	その他	12,293
前渡金	42	固 定 負 債	127,177
短期貸付金	47,637	長期借入金	100,000
前払費用	2,802	長期預り敷金	15,140
預け金	483,315	長期預り保証金	6,753
その他	34,631	資産除去債務	5,284
貸倒引当金	△ 800	負 債 合 計	183,456
固 定 資 産	1,133,991	純 資 産 の 部	
有 形 固 定 資 産	1,019,312	株 主 資 本	2,331,414
建物	241,295	資 本 金	31,295
構築物	2,378	資 本 剰 余 金	2,203,970
車両運搬具	961	資 本 準 備 金	21,342
器具及び備品	6,038	その他資本剰余金	2,182,627
土地	768,638	利 益 剰 余 金	97,469
無 形 固 定 資 産	778	その他利益剰余金	97,469
電話加入権	58	繰越利益剰余金	97,469
ソフトウェア	720	自 己 株 式	△ 1,320
投資その他の資産	113,900	純 資 産 合 計	2,331,414
投資有価証券	220,645	負 債 ・ 純 資 産 合 計	2,514,870
関係会社株	53,798		
その他の関係会社有価証券	490,380		
出資金	1,242		
長期貸付金	1,289,035		
関係会社長期貸付金	80,935		
敷金及び保証金	45,040		
その他	30,461		
投資損失引当金	△ 490,380		
貸倒引当金	△1,607,259		
資 産 合 計	2,514,870		

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2019年8月1日から
2020年7月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		598,836
売 上 原 価		253,889
売 上 総 利 益		344,946
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		392,103
営 業 損 失		47,157
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	9,667	
有 価 証 券 運 用 益	43,341	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	19,371	
そ の 他	16,097	88,477
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	411	
為 替 差 損	1,949	
そ の 他	440	2,800
経 常 利 益		38,520
特 別 損 失		
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,000	
減 損 損 失	1,008	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	1,975	5,983
税 引 前 当 期 純 利 益		32,536
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4,116	
法 人 税 等 還 付 税 額	△ 6,268	△ 2,151
当 期 純 利 益		34,688

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(2019年8月1日から
2020年7月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本					
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金	
		資本準備金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計	そ の 他 利 益 剰 余 金 繰越利益剰余金	利 益 剰 余 金 合 計
2019年8月1日 期首残高	50,000	20,046	2,162,627	2,182,674	62,780	62,780
事業年度中の変動額						
新株の発行	1,295	1,295		1,295		
減資	△ 20,000		20,000	20,000		
当期純利益					34,688	34,688
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	△ 18,704	1,295	20,000	21,295	34,688	34,688
2020年7月31日 期末残高	31,295	21,342	2,182,627	2,203,970	97,469	97,469

	株 主 資 本		評 価 ・ 換 算 差 額 等		純 資 産 合 計
	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
2019年8月1日 期首残高	△ 1,320	2,294,135	13,310	13,310	2,307,445
事業年度中の変動額					
新株の発行		2,591			2,591
減資		-			-
当期純利益		34,688			34,688
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)			△ 13,310	△ 13,310	△ 13,310
事業年度中の変動額合計	-	37,279	△ 13,310	△ 13,310	23,968
2020年7月31日 期末残高	△ 1,320	2,331,414	-	-	2,331,414

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

監査役の監査報告

監 査 報 告 書

監査役は、2019年8月1日から2020年7月31日までの第70期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2020年9月30日

株式会社一や

監 査 役 森 本 幸 伸 ㊞

以 上

株主総会参考書類

第1号議案 第70期（2019年8月1日から2020年7月31日まで）計算書類承認の件

会社法第438条第2項の規定に基づき、当社第70期の計算書類のご承認をお願いするものであります。議案の内容は提供書面10頁から12頁までに記載およびインターネット上の当社ウェブサイトに掲載のとおりであります。

なお、当社取締役会は、本議案の内容を適法かつ適正と判断しております。

第2号議案 定款一部変更の件

1. 変更の理由

将来の事業拡大に備えた機動的な資金調達を可能にするため、現行定款第6条（発行可能株式総数）について、発行可能株式総数を現行の6,338,800株から16,703,648株に変更するものであります。

2. 変更の内容

変更の内容は、次のとおりであります。

（下線は変更箇所）

現 行 定 款	変 更 案
（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>6,338,800株</u> とする。	（発行可能株式総数） 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>16,703,648株</u> とする。

第3号議案 取締役4名選任の件

取締役全員（4名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、取締役4名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	ふりがな氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位および担当 (重要な兼職の状況)	所有する当社の株式の数
1	やまもと しんじ 山本真嗣 (1981年6月16日生)	2004年5月 当社入社 2004年7月 当社管理部副部長 2004年10月 当社取締役管理部副部長 2006年12月 当社代表取締役社長 2011年7月 当社代表取締役会長兼社長 現在に至る	2,729,102株
2	やまもと ゆうどう 山本悠童 (1985年4月20日生)	2009年10月 当社入社 2010年3月 当社内部監査室室長 2011年10月 当社執行役員内部監査室室長 2014年10月 当社取締役 イチヤ事業部長兼FF事業部長 2015年10月 当社専務取締役 2016年10月 当社専務取締役 衣料事業部兼飲食事業部担当 2018年10月 当社代表取締役副社長 衣料事業部・飲食事業部・財務部担当 現在に至る	122,608株
3	やまもと せいぞう 山本誠三 (1950年11月5日生)	1976年1月 当社専務取締役 1990年6月 当社代表取締役副社長 1996年10月 当社代表取締役社長 2001年10月 当社代表取締役会長 2004年5月 当社取締役会長 2004年8月 当社顧問 2005年10月 当社取締役会長 2011年7月 当社取締役 2014年10月 当社取締役名誉会長 現在に至る	40,000株

候補者 番号	ふ り が な 氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位および担当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 の株式の数
4	はし だ わね ひと 橋 田 宗 人 (1973年3月1日生)	1999年2月 当社入社 2000年10月 (有)カーサ取締役社長 2004年7月 当社管理部長 2004年10月 当社取締役管理部長 2018年10月 当社取締役 管理部長兼不動産事業部長 現在に至る	72株

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 所有する当社株式の数は、2020年7月31日現在の数を記載しております。

第4号議案 監査役1名選任の件

監査役森本幸伸氏は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

ふ り が な 氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所有する当社 株式の数
もり もと ゆき のぶ 森 本 幸 伸 (1947年11月26日生)	1982年7月 当社取締役 1990年10月 当社常務取締役 1995年5月 飲食店経営 2006年4月 当社顧問 2006年10月 当社監査役 2007年10月 当社取締役 2009年5月 当社監査役 現在に至る	一株

- (注) 候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。

以 上

メ モ

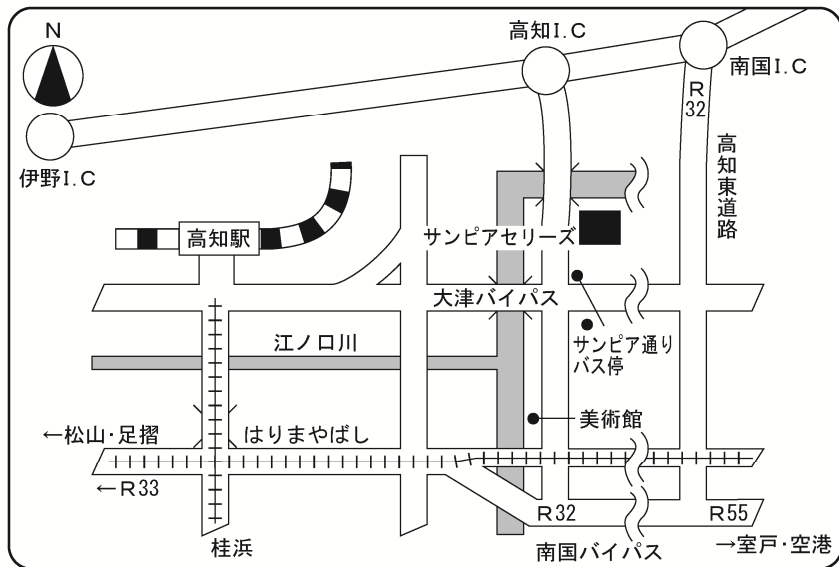
A series of 18 horizontal dashed lines for writing.

メ モ

A series of 18 horizontal dashed lines for writing.

株主総会会場ご案内図

会 場 高知市高須砂地155番地
サンピアシリーズ
3階「マリンホール」
電話 088(866)7000
※昨年と同じホテルですが、階および会場が異なりますので、お間違えのないようお願い申し上げます。



- < 車 >…高知自動車道高知I.Cより五台山・美術館方面へ約5分
- < JR >…土讃線高知駅よりタクシーで約8分
- < 空路 >…高知龍馬空港より車で約20分